

鈴鹿市民の
コミバスをよくする会ニュース
 (第33号・2022年2月発行)

発行:(略称)コミバスをよくする会
 事務局:辻井良和 方
 〒510-0234 鈴鹿市江島本町31-36
 電話 059-386-0529 FAX 059-386-0646



コミバスをよくする会
第6回総会のご案内
3月8日(火)午後1時30分～3時
 ジェフリー鈴鹿 研修室1AB



多くの皆さんの参加をお願いします。どこでも誰でも利用できる地域交通を!

私たちの思いをパブリックコメントに書きましょう。

2月9日(水)「鈴鹿市地域公共交通計画案」が発表され、3月11日までの1ヶ月間、市民の意見(パブリックコメント)が募集されます。

今後5年間の計画で、石薬師や箕田地区も重点に入っています。会員の皆さんもどんどん意見を届けて、私たちの願いを計画に反映させましょう。

①「地域公共交通計画案」を見て話し合おう。

計画案は鈴鹿市ホームページで見ることができます。また、地区市民センターにあります。コミバス役員に連絡頂ければお届けします。
 ※鈴鹿市「トピックス」2月9日

②意見を書こう。

別紙「意見提出用紙」に記入してください。この用紙でなくても同様の形式なら構いません。

③意見を提出しよう。

ファクス、電子メール、郵送または地区市民センターに持参でもオッケーです。

※個人情報を守られます。

提出された意見は、氏名・住所を伏せて、回答とともにまとめて市のホームページなどで公表され、計画策定の参考にされます。

パブリックコメントを書く会

2月20日(日) 13時半～15時半
 ジェフリー鈴鹿研修室1AB



パブコメは初めて!難しそう?
 お気軽にご参加ください。
 ワイワイ話し合いながら、
 思いをカタチにしていきましょう。

今年度の会費は集めません。

コロナ渦で十分な活動ができていないため、繰越金で活動します。

いいね! 桑名! 「のるーと桑名」実証実験。

8人乗りワゴン車2台を人口2万人ちょっとの地域で、AIを活用した予約式バスを運賃無料で実証実験運行(期間は1月31日から3月4日)。

利用予約は、専用アプリまたは電話で3日前から

乗車直前まで出来て、玉城町の元気バスと同じような運行システムです。詳しくは、総会で紹介します。見学会も計画します。

鈴鹿市でも実現させて行きましょう。



題解決に向け、利便性の高い移動手段の確保を目的に行うものです。

実証実験を行うオンデマンドバスは、従来の路線バスやコミュニティーバスのように時刻表や決まった運行ルートがなく、AIが予約状況に合わせて配車や運行ルートを決めて走る乗り合いバスです。

市内8つのコミュニティーバスルートのうち、高齢化が進むエリアで行われ、従来のバス停の約2倍となる65カ所に乗り降りできる場所を設け、利便性の向上を図ります。

利用する3日前から予約が可能で、専用アプリや電話で場所を指定して予約すると、AIが最適なルートを割り出し、乗降する場所と時間を知らせる仕組みです。

実証実験は1月31日から3月4日まで運賃無料で行われる他、2月22日まで市内4カ所でシステムの利用方法などの説明会が開かれます。

三重テレビで2022年1月28日放映

公共交通の利便性を高めようと、三重県桑名市ではAIを活用した予約型の乗り合いバスサービス、オンデマンドバスの実証実験を始めることになり、27日に出発式が開かれました。

高齢化に伴う免許返納者の増加など、交通弱者の課



三重テレビ映像